

## 第26回 経営協議会議事要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成22年5月31日(月)13時30分～	大学本部4階 大会議室	学外委員3名	国際・連携担当副学長 情報担当副学長 常勤監事

議事に入る前に、陪席の常勤監事の紹介があり、同監事から挨拶があった。

### 1. 報告事項

#### (1) 第2期中期目標・中期計画について

教育改革・計画担当理事から、報告資料1に基づき、3月29日付けで文部科学大臣から第2期中期目標の提示及び3月31日付けで中期計画の認可を受けたことについて報告があった。

#### (2) 平成22年度計画について

教育改革・計画担当理事から、報告資料2に基づき、3月29日付けで文部科学大臣から第2期中期目標の提示及び3月31日付けで中期計画が認可されたことを受けて、平成22年度計画を文部科学大臣あて届け出たことについて報告があった。

#### (3) 平成21年度実施の大学機関別認証評価の評価結果について

教育改革・計画担当理事から、報告資料3及び参考資料に基づき、大学評価・学位授与機構から平成21年度実施の機関別認証評価の評価結果の通知があったことについて報告があった。

また、学外委員から、以下のとおり意見があった。

本評価結果と、先般の国立大学法人評価との関係はどうなるのか。

#### (4) 平成21年度実施法科大学院認証評価(追評価)の評価結果について

教育改革・計画担当理事から、報告資料4に基づき、大学評価・学位授与機構から平成21年度実施法科大学院認証評価(追評価)評価結果の通知があったことについて報告があった。

#### (5) 科学研究費補助金等の獲得状況について

学術・広報担当理事から、報告資料5に基づき、平成22年度における科学研究費補助金の採択状況及び近年の共同研究費等の主な外部資金の獲得状況について報告があった。併せて、これらの状況を踏まえて現在検討している科学研究費補助金の獲得増進施策について報告があった。

また、学外委員から、以下のとおり意見があった。

科学研究費補助金の新規内定率が上がった要因をどう分析しているのか。

#### (6) 女子寮の完成について

総務・財務・環境担当理事から、報告資料6に基づき、本学の女子寮が完成したことについて報告があった。

### **(7) 香川大学工学部土地取得について**

総務・財務・環境担当理事から、報告資料7に基づき、平成22年3月に約8300㎡の工学部の土地を取得したことについて報告があった。

### **(8) 附属病院食堂・売店棟の完成について**

医療担当理事から、報告資料8に基づき、外来患者等へのサービス向上のため、附属病院食堂・売店棟が完成したことについて報告があった。

### **(9) 本学における「男女共同参画」等への取り組みについて**

労務担当理事から、報告資料9に基づき、本学における「男女共同参画」等への取り組みについて報告があった。

## **2. 審議事項**

### **(1) 香川大学の教育改革について**

学長から、香川大学の教育改革については、「香川大学の教育改革の基本方針について」として、平成21年2月12日付けで制定し、これに則って取り組んできたが、5月12日開催の役員会において、当該基本方針を一部変更したので、審議願いたい旨発言があった。

引き続き、学長から、審議資料1に基づき、本学の教育改革の基本方針を一部変更することについて説明があった。

審議の結果、原案を承認した。

### **(2) 平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について**

学長から、国立大学法人法第35条の規定により毎年6月末までに国立大学法人評価委員会に提出し、評価を受けることとされている平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について、5月28日開催の役員会（持ち回り）において、同報告書（案）を策定したので、審議願いたい旨発言があった。

次いで、教育改革・計画担当理事から、審議資料2-1～2-4及び参考資料に基づき、同報告書（案）について説明があった。

審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

### **(3) 平成21年度年次決算（財務諸表等）について**

学長から、国立大学法人法第35条の規定により毎年6月末までに文部科学大臣に提出し承認を受けることとされている年次決算（財務諸表等）について、5月28日開催の役員会（持ち回り）において、平成21年度に係る年次決算（案）を決定したので、審議願いたい旨発言があった。

次いで、総務・財務・環境担当理事から、審議資料3-1～3-4に基づき、平成21年度年次決算（財務諸表等）について（ダイジェスト版）、平成21事業年度の財務諸表（案）、事業報告書（案）及び決算報告書（案）について説明があった。

審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等が必要となった場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、以下のとおり意見があった。

損益計算書の「当期総利益」は、教育研究等に充てることができるのか。

#### **(4) 平成23年度概算要求について**

学長から、平成23年度の概算要求にあたり、学内関係部局への要求事項に係るヒアリング等を経て、5月28日開催の役員会（持ち回り）において、平成23年度概算要求事項（案）を決定したので、審議願いたい旨発言があった。

次いで、総務・財務・環境担当理事から、審議資料4及び参考資料に基づき、学部・大学院等組織整備計画、特別経費及び施設整備費等の要求事項について説明があった。

審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等が必要となった場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

### **3. その他**

最後に各学外委員から、大学法人の経営等について、以下の意見が出された。

- ①教員人事に係る学長裁量の定員については、現状はどのようになっているのか。
- ②法科大学院の現状については、全国的に厳しい状況にあるが、合格率アップ等につながる対策の必要があるのではないか。

閉会 15時10分